

ヤングアダルト通信

VOL.161号 (2020.11)

(発行：碧南市民図書館 0566-41-0894)

音楽がきこえる

すっかり秋です。秋といえば芸術の秋ということで、今回は「音楽」をテーマに本を集めました。秋の夜長の読書のお供にぜひ手にとってみてください。



ビッグTと呼んでくれ

K.L.ゴーン/著
徳間書店 **Y933ビ**

トロイは、ニューヨークに住むイケてない高校生。そんな彼はカートという男から一緒にバンドを組もうと誘われ、つい受けてしまう。

演奏できるといってしまったドラムは実は何年もやっていない。しかし、カートは近いうちにライブをしようと言ってくる。



ピアニッシシモ

梨屋 アリエ/著
講談社 **YBFナ**

中学3年の松葉は、近所の家から聞こえてくるピアノのやさしい音色が好きだった。ある日、その家からピアノが運び出されるのを目撃する。そのピアノの行方を追いかけて、たどりついたのは、何事にも自信が持てない松葉とは真逆の性格の紗英という少女の家だった。



ぎぶそん

伊藤 たかみ/著
ポプラ社 **YFI**

ガクは同級生とバンドを組んでいる。どうしても弾きたい曲があるため、クラスでちょっとうっているけど、ギターが上手いと噂されているかけるをメンバーに誘う。



自鳴琴 (オルゴール)

池田 美代子/著
光文社 **YFI**

初森^{はつもり}中学で、生徒が失踪するという事件が起きる。その生徒は、誰もいない音楽室でオルゴールの音色を聞いてしまったらしい。初森中では、音楽室から流れるオルゴールの音色を聞くと、その本人が失踪するという怪談が伝わっていた。



カルテット!

鬼塚 忠/著
河出書房新社 **YFO**

中学2年の開^{かい}は、バイオリンを習っている。ほかの家族も、それぞれ違う楽器をやっていたが、今は開しか音楽を続けていない。そんな彼の両親は、父のリストラで離婚の危機を迎えていた。これを止めるために、彼は家族で演奏会を開くことを計画する。



レントゲン

風野 潮/著
講談社 **YFカ**

兄・廉太郎^{れんたろう}と弟・弦太郎^{げんたろう}は年子で学年が同じ。二人はバイオリンを習っていたが、廉太郎は、弟とは音楽への向き合い方が違うと感じ、音楽そのもから距離をとるようにしていた。しかし、高校へ入学すると、弦太郎はギター部へ入部するようしつこく勧誘される。



クリエイターのハローワーク

ビーコムプラス/著
マール社 **Y707ク**

ものづくり業界の職種60種を紹介。その中にシンガーソングライターも掲載されています。興味がある方はどうぞ!



吹奏楽部・合唱部

立華高校 マーチングバンドへ ようこそ 前編・後編

武田 綾乃／著 宝島社 **YBFタ**

立華高校の吹奏楽部はマーチングが有名で、コンクールでも全国大会へ出場する強豪校だ。そんな高校に憧れていた梓は吹奏楽推薦で



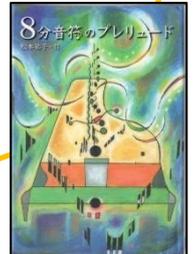
入学をする。厳しい練習にもなんとかついていくのだが、不安に感じることも出てくる。



8分音符の プレリュード

松本 祐子／作
小峰書店 **YFマ**

中学2年の栗南のクラスに、天才少女ピアニストと呼ばれていた透子が転校してくる。栗南は、吹奏楽部の先輩から彼女を勧誘するように頼まれる。しかし、入部をすすめているうちに二人は陰悪な雰囲気になってしまう。



アレグロ・ラガッツァ

あさの あつこ／著
朝日新聞出版 **YFア**

従姉妹に憧れて、中学校で吹奏楽部に入りフルートを始めた美由。しかし、あることがきっかけでやめてしまう。やがて高校に入学した彼女は、続けるつもりがなかった吹奏楽部の入部を同級生から誘われ、気持ちやゆらぐ。



歌え！ 多摩川高校合唱部

本田 有明／著
河出書房新社 **YFホ**

多摩川高校の合唱部は、2年に一度は全国大会へ出場する強豪校。日々、厳しい練習を重ねているが、今年はとくに力を入れていた。それは、昨年の合唱部の卒業生がNコンの課題曲「あしたはどこから」の作詞者に選ばれたからだった。



くちびるに歌を

中田 永一／著
小学館 **YFナ**

長崎県の五島列島にある中学校の合唱部では女子ばかりの部活に、顧問がかわったとたん男子が入部し、部員たちに戸惑いが生まれる。そんな中でも練習に励んでいく部員たちに、Nコン課題曲『手紙』に合わせて、自分に向けて手紙を書くという課題が出される。



部活やめてもいいですか。

梅津 有希子／文 講談社 **Y375ブ**
部活のことで悩んでいたら、こちらの本をどうぞ。



【お知らせ】

「130文字のストーリー」

twitterで小説を募集します。130文字以内の小説を「#碧南市民図書館」をつけて投稿してください。投稿者には先着順で粗品を差し上げます。

【応募期間】11月1日（日）～29日（日）

※内容は自由ですが、公序良俗に反するものは作品として認めません！ また、作品の著作権は図書館に帰属するものとします。



碧南市民図書館
公式ツイッター



@hekinyago

担当のつぶやき

今はなき吹奏楽部の憧れの舞台「普門館」に昔行ったことがあります。といっても全国大会へ出場した家族の付き添いで行っただけです。小・中・高とよくぞあの舞台までたどり着いたもんだと思います。音楽センズゼロの自分にはムリです。なので、物語で音楽を楽しみます。みなさんもよかったですらどうぞ。①